



環境負荷量 <input checked="" type="checkbox"/>		
発電関連		
温室効果ガス排出量	CO ₂ 3,750 万トン-CO ₂ [4,180 万トン-CO ₂]	(うち、自家消費電力量分 5.7 万トン ^{※6} 含む)
	SF ₆ 4.7 万トン-CO ₂ [3.5 万トン-CO ₂]	(他社購入電力量分を含む)
	N ₂ O 6.0 万トン-CO ₂ [5.3 万トン-CO ₂]	
	HFC 0.11 万トン-CO ₂ [0.18 万トン-CO ₂]	
オゾン層破壊物質排出量 ^{※8}	0.06 ODP トン [0.06 ODP トン]	
大気汚染物質排出量 ^{※9}	SOx 1.6 万トン [2.0 万トン]	
	NOx 2.4 万トン [2.7 万トン]	
排水負荷量 ^{※10}	92 トン [127 トン]	
COD 排出量 ^{※11}	6 トン [6 トン]	
産業廃棄物埋立処分量 (有効利用分の石炭灰を除く)	0.2 万トン [0.4 万トン]	
低レベル放射性廃棄物発生量 ^{※12} (200ℓ ドラム缶相当)	1,621 本 [1,968 本]	
その他オフィス等での活動		
車両 CO ₂ 排出量	0.5 万トン-CO ₂ [0.5 万トン-CO ₂]	
古紙処分量	0 トン [0 トン]	
上水使用量	31.7 万トン [27.8 万トン]	

※8: 各フロンのオゾン層破壊係数を用いて、CFC-11 重量相当に換算した値。

※9: 火力 (内燃力含む) 発電所ごとに「総排ガス量×排ガス中の濃度」を重量換算した値の合計値。

※10: 火力 (地熱含む)・原子力発電所の排水処理装置で処理した排水に含まれる水質汚濁物質ごとに、濃度と排水量を用いて負荷量を算出し、それらに当社独自の重み付け係数を乗じてCOD (化学的酸素要求量) 重量相当に換算したものの合計値。

※11: 火力 (地熱含む)・原子力発電所において、排水処理装置で処理した排水に含まれるCOD (化学的酸素要求量) の合計値。

※12: 実際に発生した量から減容した量 (※7) を差し引いた正味の発生量を、200ℓドラム缶の本数に換算した値。

(注) [] 内は2015年度の実績値。

用語集をご覧ください

- 自家消費電力
- 温室効果ガス
- N₂O (一酸化二窒素)
- HFC (ハイドロフルオロカーボン)
- オゾン層破壊物質
- 大気汚染物質
- COD (化学的酸素要求量)
- 石炭灰
- 上水
- フロン
- オゾン層破壊係数
- CFC-11 (トリクロロフルオロメタン)
- 水質汚濁

第三者機関による保証を受けた環境データ